

チーム えがお



学校便り NO.12
平成29年6月2日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

「生きる力」を育む体験活動

北川小学校では、各学年がいろいろな教科や総合的な学習等で体験学習を行っています。人・物や実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤を培っていく上で重要です。

・子どもたちに「生きる力」をはぐくむためには、自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要であるということである。子どもたちは、具体的な体験や事物との関わりをよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいく。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組むことを通じて、自らを高め、よりよい生活を創り出していくことができるのである。このように、体験は、子どもたちの成長の糧であり、「生きる力」をはぐくむ基礎となっているのである。
(「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について(第一次答申)」平成8年7月19日中央教育審議会答申より)

さつまいも苗植え(2年)



5月25日(木)に、生活科の学習で地域の方と一緒にさつまいもを植えました。植え方のコツを教えていただいたり、植えた後には、わらをかぶせて日よけにするなどいろいろな知恵も教わりました。前日から、畑の準備もしていただき、大変お世話になりました。

5月26日(金)に、社会科の学習でリサイクルプラザと里庄清掃工場を見学しました。それぞれの施設での仕事の様子やそこで働く人の苦労や工夫に気づくことができました。里庄清掃工場では、50m以上の高い煙突やごみクレーンの迫りに歓声があがりました。

社会科見学(4年生)



水泳シーズン到来！ プール掃除を全員でがんばりました！



5月31日(水)に6月から始まる水泳学習に向けて、低学年は小プールを中・高学年は大プールをきれいにしました。床やプールサイドを磨いて、汚れや藻をしっかりと落としました。きれいになった様子に「気持ちいいね。」という声が聞こえてきました。子どもたちは、自分たちがきれいにしたプールでの水泳学習を楽しみにしています。